SPI 言語

氏名：

下線部の言葉に最も近い意味で使われているものを選びましょう

1．道を説く

①道をつける

②我が道を行く

③人の道に外れる

④その道の専門家

2．怒ってばかりの人には近寄らないことだ

①大きいばかりで性能は良くない

②動揺したばかりに言葉が出てこない

③出かけるばかりのところに電話が入った

④一万円ばかり貸してほしい

3．思っていたよりも安くあがる

①先生のお宅にご相談にあがる

②雨があがる

③一定の成果があがる

④客席から歓声があがる

4．さらに違う条件が付く

①服に泥が付く

②話に尾びれが付く

③実力が身につく

④マンションに買い手がつく

二語の関係を考え、同じ関係を表す対はどれか？すべて選べ。

5．確執：反目

ア精通：知悉

イ皮相：本質

ウ帰納：演繹

6．国民：国家

ア会社：組織

イ役所：議員

ウ生徒：学校

7．座視する：傍観する

ア比肩する：伍する

イ挫折：蹉跌（さてつ）

ウ陳腐：希代

8．作家：文壇　裁判官：（　　）

A司法

B法曹界

C検察

D法律

E役所

9．時間：空間

ア　悲劇：演劇

イ　手段：目的

ウ　音信：消息

Aアだけ　Bイだけ　Cウだけ　Dアとイ　Eアとウ　Fイとウ

言葉と意味が最も意味が合うものを1つ選びなさい

10．気にしてこだわること

A拘泥

B拘束

C熟慮

D悔悟

E耽溺

11．決断をためらってぐずぐずすること

A不断

B遅延

C逡巡

D果敢

E悠然

12．あとで証拠となるような言葉

A提言

B証左

C検証

D言質

E言下

13．広く伝わること

A伝道

B伝承

C伝播

D伝染

E伝聞

14．同意して仲間になること

A配する

B委する

C介する

D伍する

E与する

15．文章に無駄が多くしまりのないさま

A冗漫

B散漫

C冗長

D漫然

E放漫

16．その場に応じて、とっさに適切な対応ができる才知

A機知

B知略

C機略

D俊才

E俊敏

17．ある物をしきりに欲しがること

A願望

B要求

C強欲

D垂涎

F貪欲

18．偶然の利益や成功を当てにすること

A野心

B山勘

C棚牡丹

D射幸

E投機

19．祝福、祝賀の言葉を述べる

Aあげつらう

Bかしずく

Cことほぐ

Dたまわる

Eもうしあげる

20．たびたびで嫌になること

A飽食

B食傷

C専横

D無為

E杜撰

21．遠慮すること

A忌憚

B驕傲

C不為

D顧慮

E無粋

22．自分を理解して付き合ってくれる人

A親交

B朋友

C仲介

D親睦

E知己

23．場に応じて適切に対応する力

A賢顔

B賢才

C機知

D知的

E察知

下線部の語と最も意味が近いものを選びなさい

24．焼き魚定食にするよ

A聞きなれない音がする

B立ち上がろうとする

C子供のお守りをする

D部屋をきれいにする

E被告を有罪とする

文を読んで問いに答えましょう

ア：外延の大きいほうが内包が小さく、逆に、内包の大きいほうは外延が小さいというわけである

イ：また、意味の属性を内包という

ウ：このことを外延が大きいといい、外延が大きい「子供」は「息子」を包摂する

エ：「子供」の内包は「若い＋人間」、「息子」の内包は「若い＋人間＋男」である

オ：「子供」は「息子」に比べて意味する範囲が広い

25．アからオを意味が通るように並び替えた時、ウの次にくる文は？

26．アからオを意味が通るように並び替えた時、オの次にくる文は？

ア：これはある時点を基準にして、過去現在未来へとまっすぐに流れていく

イ：１つは、一直線に同じ方向へと流れていく「とき」だ

ウ：繰り返しまわって、元に戻ることで永遠を目指す「ときである」

エ：回る時間もある

オ：「とき」には二種類ある

27．アからオを意味が通るように並び替えた時、イの次にくる文は？

28．アからオを意味が通るように並び替えた時、アの次にくる文は？

ア～オの語句を「1」～「5」に入れて文の意味が通るようにしたとき、［4］に当てはまるものは？

29．経済学者のシルビオ・ゲゼルは「1」「2」「3」「4」「5」貧富の格差を増大させると考えた。

ア：時の経過と主に劣化するのに対し

イ：利子が正当化されていることが

ウ：利子の恩恵を受ける不労所得者を生み

エ：労働による生産物は

オ：貨幣の価値は減価しないで

30．不特定多数を「1」「2」「3」「4」「5」と呼ばれる。

ア：対象とする

イ：オープン型の調査に対して

ウ：クローズド型

エ：アプローチする調査は

オ：事前登録された特定の人に

31．電話や電報が発明されて「1」「2」「3」「4」「5」ことが多かった。

ア：情報が手紙の配達から

イ：言葉と一緒に使われる

ウ：切り離される前、

エ：コミュニケーションという言葉は

オ：道や川や橋など運輸関連の

文章の意味や言葉の使い方から考えて、次の文の空欄に入るのに適したものを選びなさい

32．成功する(　)は大きい

A概算

B公算

C採算

D試算

E目算

33．国民栄誉賞の受賞は(　)の幸せだ

A言外

B論外

C法外

D望外

E心外

34．譴責された主君に（　）心を抱いた

A恋

B好機

C二

D真

E悪

35．（　）に入るものは？

第二次大戦のあと、アメリカが空前の繁栄を謳歌した1950年代、貧困や差別は貧困な人々あるいは差別された人々自身に問題があると思われていた。（　）、人間は努力さえすれば、逆境に打ち勝つことができると考えられていたのである。

Aむしろ　Bそして　Cしかし　Dその上　E言い換えれば

次の文を読んで後の五問に答えなさい

体を覆い隠すという習慣は、食事や排泄の作法とともに「文明」の代名詞であるかのように扱われているが、身体を覆い隠すという行為は、時に最もスキャンダラスな行為ともなりうる。

われわれはふつう顎から下を服で被い、顔はむき出しにしている。ところが顔は覆面や仮面で隠し、顎から下は素裸という具合に、覆う部分を逆にすると、途端に我々は「慎み」を欠いたが存在になる。

聞くところによると、英国のある町では、顔をすっぽり覆って外を歩くと罰せられるそうだが、顔を覆い隠すことがなぜそんなに不穏な空気を醸すものか？衣服で覆われた体は我々を安心させるのに、逆に、布や面で覆われた顔が我々を不安にするのはいったいどういうわけか？

顔を顔でなくすことによってスキャンダルを引き起こす、もう1つ方法がある。表情を停止というやり方である。動かぬ顔、これもまた人を非常に不安にさせる。顔面からかき消された顔。顔の不在はなぜこのように不気味なのか？

□、そもそも人称を持たない顔というものが存在するだろうか。顔というものはおそらく、いつも「誰か」の顔であるはずだ。しかしいつも「誰か」のものであるその顔は、その「誰か」が所有できないものである。理由は至極単純で、自分の顔は当の自分には見えないからである。

顔は、よりにもよって（？）、その顔がまさにそのひとの顔であるその当人によって所有されえない。〈わたし〉と私の顔は内面的に連結されてはいない。自分の顔の可視性は他者の顔の可視性を迂回して解釈されるしかないものなのだ。

そうすると、顔の隠ぺいと顔の硬直、つまりあの顔の不在とは、私と他者が互いに映しあう鏡のような関係に入ることの不可能性のことである。いいかえるとそれは、顔を「誰かの」顔としている、あるいは顔を「何かの」表現としている、そういう意味作用のシステムを他社と共有することの拒否、つまりは、私と他社が鏡のように互いを映しあう、そういう滑らかな交通関係に入ることの拒絶を意味している。その意味で、顔の不在とは、顔が理解可能性の〈外〉へと超出してしまうことである。だからこそ覆われた顔は不気味なのである。

1. 文中の□に入る言葉

Aさしあたり　Bところで　Cつまり　D例えば　Eしかし

1. 下線の部分スキャンダラスな行為に当てはまるものは？

ア顔をむき出しにする

イ顔を覆面や仮面で隠す

ウ表情を動かさない

Aアだけ　Bイだけ　Cウだけ　Dアとイ　Eアとウ　Fイとウ

38．下線の部分鏡のような関係は？

ア顔の隠ぺいと顔の硬直との関係

イ「誰かの」顔と「なにかの」表現との関係

ウ私と他者との滑らかな交通関係

Aアだけ　Bイだけ　Cウだけ　Dアとイ　Eアとウ　Fイとウ

39．顔を覆い隠すことが不穏な空気を醸す理由として筆者が述べているものは？

　　ア自分の顔は当の自分には見えないから

　　イ〈わたし〉とわたしの顔は内面的に連結されてはいないから

　　ウ相手が誰であるか、どのように感じているかわからないから

Aアだけ　Bイだけ　Cウだけ　Dアとイ　Eアとウ　Fイとウ

40．文中に述べられていることと合致するものは？

　　ア衣服は、食事や排泄の作法と同じく、文明の一部だと思われている

　　イ自分の顔は自分では所有できない

　　ウ化粧によって素顔を隠すことは相手に不安を与える

Aアだけ　Bイだけ　Cウだけ　Dアとイ　Eアとウ　Fイとウ